

有終の美

令和3年9月22日(水)



○修学旅行代替の「校外学習」について

分散登校で始まり、やっと通常登校になった2学期ですが、いまだに緊急事態宣言が解除されず、部活動も再開されず、コロナ感染に対して予断を許さない、安心のできない日々が続いています。そのような状況下ですが中止された修学旅行の替わりの「校外学習」を実施したいと思います。生徒たちや保護者の皆様の意見を取り入れたいのは山々でしたが、コロナ感染が収束していない今、旅行社と学校、学年職員で話し合い、コロナ感染から守ることを第一に考え、ある程度こちらで実施可能であろう計画を立てて提案しようということになりました。群馬県より感染者数の多い首都圏を避け、感染リスクを最小限に抑え、簡単には体験できない、このような機会であれば体験できないことを計画し実施したいと考えました。旅行社にも宝泉中学校の規模でできることをと模索していただき、次のような学習を計画しました。

- 1 期日 10月26日(火)
- 2 行き先 新潟県十日町市 あてま高原 清津峡
- 3 内容 全行程バス移動…富岡校外学習の時同様、バスの中では、飲食をしない・しゃべらない等感染対策をする。
午前 あてま高原 自然のなかでフィールドワーク(フォレストロゲイニング)
※密な状態になりにくい・不特定多数の人と関わるのが少ない。
昼食 あてま高原リゾートホテルのレストランでランチ
(テーブルマナーを実施する・しないは未定)
※自由だと黙食の徹底ができないが、学校生活同様、黙食ができる。
午後 清津峡と美術館
2クラスずつにわかれて1つは清津峡散策から美術館・1つは美術館から清津峡散策
※入場規制しているので感染リスクが低い。何かに接触したり、絶叫したりすることがない。

連絡が遅くなって、申し訳ありませんでしたが、この計画で進めたいと思います。

何卒、ご理解の程よろしく願いいたします。

なお、あてま高原・清津峡については後日、また通信で紹介させていただきます。